

会議名	平成30年度第3回港区指定管理者選定委員会
開催日	平成30年7月26日(木) 午後2時00分から3時40分まで
委員	〔出席者〕 委員長：田中副区長 副委員長：浦田企画経営部長、北本総務部長 委員：野上企画課長、坪本区役所改革担当課長、湯川総務課長、吉田契約管財課長 〔欠席者〕 荒川課長(財政課)
出席所管課長	①上村麻布地区総合支所管理課長、②後藤赤坂地区総合支所管理課長、③遠井高輪地区総合支所管理課長、④⑤関本芝浦港南地区総合支所管理課長
事務局	企画担当(山田、中澤、寺島係長)
会議次第	1 開会 2 議題 (1) 指定管理者の公募について ①麻布区民センター ②赤坂区民センター ③高輪区民センター ④芝浦港南区民センター、台場区民センター ⑤港南いきいきプラザ 3 閉会
配布資料	資料● 指定管理者候補者選定調書 資料●-2 指定管理者候補者選考委員会報告書 資料●-3 指定管理者応募者提案内容の比較表 資料●-4 職員配置表 資料●-5 選考委員会採点表 資料●-6 選考委員会議事録 資料●-7 指定管理者指定申請書(他、添付書類等)
会議の結果及び主な発言	
	1 指定管理者の選定について ①麻布区民センター  ②赤坂区民センター (所管課長から指定管理者候補者選定調書等の説明)  説明は終わったので質疑に入る。  職員配置表については、同事業者が選考されている施設と整合性を確認しておいてほしい。

1次審査と2次審査で逆転しているが、2次審査のどこで差がついたのか。

プレゼンテーションの中で、地域とのつながりについて、地域のことに精通していることのアピールや、連携についての提案についての回答の具体性に差があり、さらに、施設長候補者の意欲をより感じられたかどうかというところがある。

安全・安心の項目に関しても大きく差があるとなっているが、具体的にどのような差があったのか。

発災時の対応について、その組織の中でどのような仕組みが構築されているかといった視点で見えており、より優れているという評価だった。

その、より優れている点はどのようなことか。

ホールの舞台設営や音響・照明、舞台機構の操作等、危険を含む作業に関して、安全をより高めるための操作資格取得の支援の実施や、避難訓練のコンサート等、具体的な取組についての提案があった。

承知した。

他になれば、職員配置表の確認等は必要だが、その上です承とする。

③高輪区民センター

④芝浦港南区民センター・台場区民センター

⑤港南いきいきプラザ

(閉会)